

「J C在籍店パネル」を 会員外の業者にも配布

A 4、B 5、名刺サイズの 3 種



日本ジュエリー協会は、2月12日に記者会見を開き、1月21日に開かれた第6回理事会の概要を報告した。

それによると、個人・法人正会員7社の新規入会申し込みがあり、4社の大会が承認され、2025年12月末の正会員(個人・法人)が8026社、賛助会員22となったことが報告された。さらに2024年に作成

J J A 第 6 回 理 事 会 の 概 要

・配布した「ジュエリーコーディネーター在籍店」パネルをA4サイズ、B5サイズ、名刺サイズの3種類で1年更新で再度作成し、今回から活用先を広げるために協会会員外の業者からの申請にも対応することし、昨年10月告知から389店舗、1595枚を配布した旨の報告があった。2027年1月に行われ加えられた。

エックス浦和店見学会」を4月8日(水)に開催する。今回のテーマは「修理客を顧客化する実務を学ぶ！ー！・モデル強化を目指す方必見ー」。J M Gメンバーである(株)エックスの協力のもと、同社の直営リ・モデル専門店「イーエックス浦和店」の見学会を開催する。見学会には講演会・意見交換会を近隣会議室で行う。第1部の店舗視察は浦和リ・モデル強化を目指す方必見ー。J M Gメンバーなどを見学する。第2部の講演会では(株)エックスの井上徹専務取締役を講師に迎え、買取希望や修理客への対応法、リモデル

交換会を近隣会議室で行う。第1部の店舗視察は浦和リ・モデル強化を目指す方必見ー。J M Gメンバーなどを見学する。第2部の講演会では(株)エックスの井上徹専務取締役を講師に迎え、買取希望や修理客への対応法、リモデル



発表会が行われた会場



調査委員会委員長の
大西氏の説明

目黒理事長が発表会で
使用量状況を解説

Au、Pt 小売平均価格一覧表						
年度	組合員数	Au 小売平均価格		Pt 小売平均価格		為替
		¥	\$	¥	\$	TTS
2002	15	1,245	310.1	2,170	539.7	125.04
2003	14	1,400	363.8	2,636	691.7	116.99
2004	14	1,472	419.2	3,005	855.6	109.24
2005	14	1,619	444.7	3,245	900.0	111.21
2006	14	2,285	603.7	4,331	1,143.7	117.38
2007	13	2,658	697.4	4,986	1,311.8	118.84
2008	13	2,933	870.7	5,384	1,581.4	104.46
2009	13	2,953	972.3	3,716	1,207.5	94.57
2010	12	3,761	1,392.3	4,664	1,707.9	84.45
2011	12	4,018	1,547.2	4,592	1,743.0	81.30
2012	12	4,322	1,669.5	4,080	1,552.8	80.82
2013	12	4,461	1,266.4	4,744	1,487.9	98.64
2014	12	4,342	1,266.4	4,758	1,385.9	106.85

(S→F) (F→S) (F→S) (F→S) (F→S) (F→S) (F→S)						
2015	12	4,560	1,159.9	4,200	1,056.0	122.05
2016	12	4,393	1,247.7	3,533	988.2	109.87
2017	11	4,575	1,257.5	3,524	949.3	113.19
2018	10	4,548	1,268.5	3,219	878.9	111.43
2019	10	4,911	1,391.9	3,119	864.6	110.05
2020	11	6,117	1,771.5	3,124	890.5	107.83
2021	11	6,406	1,799.0	3,930	1,089.7	110.80
2022	10	7,636	1,800.0	4,131	963.0	132.44
2023	10	8,830	1,943.0	4,441	967.0	141.55

(S→F) (F→S) (F→S) (F→S) (F→S) (F→S) (F→S)						
2024	10	11,670	2,377.0	4,733	964.0	152.69
2025	10	16,630	3,433.8	6,261	1,292.8	150.62

25 年度 貴金属地金使用量を発表

今回はかなりインパクトある数字 日本貴金属製鎖の目黒理事長が解説

日本貴金属製鎖工業組合(目黒和紀理事長)は、2月4日に日本ジュエリー協会会館で2025年度(暦年)貴金属地金使用量発表会を開催した。

最初に目黒理事長は「1981年に27社で発表会が始まってから45年くらいになります。今回は、かなりインパクトのある数字になっているが、フォロワーの風が吹いているとは思えません。各企業とも技術継承に苦勞していますので、長く発表が続けられるようご支援をお願いいたします」とあいさつを行った。

その後、プラチナ・ギルド・インターナショナル(株)のハンキンソン尚子代表取締役社長が来賓あいさつを行ったあと、田中貴金属工業(株)の岡賢貴金属市場部長とジョーン・マッセイ・ジャパン合同会社のプリンシパルマーケットアナリストの藤田幹生氏がマーケット情報を説明した。

続いて調査委員会委員長の(株)ガホリ大西部長が「組合での扱いは業界全体の40%」としながらも地金使用量を発表した(表を参照)。

地金材料使用量調査報告書													
日本貴金属製鎖工業組合 情報収集及び調査委員会													
調査年月	暦年	K24 (kg)			前年度比 %			Pt1000 (kg)	前年比 %	年売上(億)	前年比 %	Pt1000 (kg)	前年比 %
		K24	WG	k24合計	K24	WG	k24合計						
1982.3	1981	9,573		9,573				3,511				517	
1983.3	1982	12,123		12,123	126.6%			4,473	127.4%			514	99.4%
1984.3	1983	12,622		12,622	104.1%			4,014	89.7%			542	105.4%
1985.2	1984	15,373		15,373	121.8%			4,740	118.1%			585	107.9%
1986.2	1985	19,809		19,809	128.9%			5,533	116.7%			786	134.4%
1987.2	1986	33,883		33,883	171.0%			6,285	113.6%			882	112.2%
1988.2	1987	25,414		25,414	75.0%			6,790	108.0%			820	93.0%
1989.2	1988	48,599		48,599	191.2%			13,241	195.0%	1,114		1,359	135.9%
1990.2	1989	64,643		64,643	133.0%			14,459	109.2%	1,378		1,237	123.7%
1991.2	1990	61,194		61,194	94.7%			13,764	95.2%	1,239		89.9%	
1992.2	1991	51,443		51,443	84.1%			13,634	99.1%	1,227		99.0%	
1993.2	1992	47,264		47,264	91.9%			15,035	110.3%	1,194		97.3%	
1994.2	1993	47,599		47,599	100.7%			15,708	104.5%	1,234		103.4%	
1995.2	1994	44,209		44,209	92.9%			15,006	95.5%	1,107		89.7%	
1996.2	1995	40,376		40,376	91.3%			15,180	101.2%	992		89.6%	
1997.2	1996	32,247		32,247	79.9%			14,580	96.0%	914		92.1%	
1998.2	1997	23,778		23,778	73.7%			15,778	108.2%	816		89.3%	
1999.2	1998	17,807		17,807	74.9%			11,985	76.0%	689		84.4%	
2000.2	1999	17,062		17,062	95.8%			14,266	119.0%	702		101.9%	
2001.2	2000	14,065		14,065	82.4%			8,201	57.5%	571		81.3%	
2002.2	2001	14,466		14,466	102.9%			10,292	70.9%	604		105.6%	
2003.2	2002	8,322	4,639	12,961	-	-		89.6%	6,203	106.7%	614	101.7%	
2004.2	2003	7,700	4,881	12,581	92.5%	105.2%		97.1%	5,806	93.6%	603	98.2%	
2005.2	2004	7,916	4,926	12,842	102.8%	100.9%		102.1%	6,254	107.7%	610	101.2%	
2006.2	2005	6,810	5,585	12,395	86.0%	113.4%		96.5%	5,202	83.2%	635	104.1%	
2007.2	2006	6,135	5,178	11,313	90.1%	92.7%		91.3%	4,183	80.4%	689	108.5%	
2008.2	2007	5,248	3,972	9,220	85.5%	76.7%		81.5%	3,178	76.0%	657	95.4%	
2009.2	2008	4,723	3,217	7,940	90.0%	81.0%		86.1%	2,618	82.4%	589	89.6%	
2010.2	2009	3,871	1,907	5,778	82.0%	59.3%		72.8%	3,176	121.3%	501	85.1%	
2011.2	2010	4,088	1,760	5,848	105.6%	92.3%		101.2%	3,221	101.4%	540	107.8%	
2012.2	2011	3,624	1,557	5,181	88.6%	88.5%		88.6%	3,289	102.1%	534	98.9%	
2013.2	2012	3,771	1,441	5,212	104.1%	92.5%		100.6%	3,630	110.4%	594	111.2%	
2014.2	2013	3,889	1,427	5,316	103.1%	99.0%		102.0%	3,555	97.9%	650	109.4%	
2015.2	2014	4,064	1,324	5,388	104.5%	92.8%		101.4%	3,758	105.7%	659	101.4%	
2016.2	2015	3,976	1,346	5,322	97.8%	101.7%		98.8%	3,418	91.0%	682	103.5%	
2017.2	2016	4,033	1,350	5,383	101.4%	100.3%		101.1%	3,503	102.5%	699	102.5%	
2018.2	2017	4,368	963	5,331	108.3%	71.3%		99.0%	3,370	96.2%	662	94.7%	
2019.2	2018	4,373	885	5,258	100.1%	91.9%		98.6%	3,254	96.6%	609	92.0%	
2020.2	2019	4,603	644	5,247	105.3%	72.7%		99.8%	3,078	94.6%	586	96.2%	
2021.2	2020	3,693	365	4,058	80.2%	56.7%		77.3%	2,558	83.1%	553	94.4%	
2022.2	2021	4,432	398	4,830	120.0%	109.0%		119.0%	2,758	107.8%	644	116.5%	
2023.2	2022	4,494	471	4,965	101.4%	118.3%		102.8%	2,504	90.8%	853	132.5%	
2024.2	2023	4,789	388	5,177	106.6%	82.4%		104.3%	2,501	99.9%	984	115.4%	
2025.2	2024	5,212	257	5,469	108.8%	66.3%		105.6%	2,589	103.5%	1,146	116.5%	
2026.2	2025	4,206	185	4,391	80.7%	72.0%		80.3%	2,459	95.0%	1,245	108.6%	

J S C 26 年 春 研 究 会

4 月 24、25 日 開 催

Jeweller's Study Club は、4月24日 18時15分より、大阪府大阪市中央区大阪リ・モデルビル(OMビル)で「日本人の指輪100年」をテーマに2026年春研究会を開催する。

講演の内容は今年3月に発行される「日本人の指輪100年」を基に受講者が指輪20点余りを手に取り、それぞれの品を鑑賞し、その時代の文化や人々の生活様式について解説する「ワークショップ」形式。受講者の皆さんが宝石についての理解を深めるための貴重な機会となる。

講師は、諏訪恭一氏。1942年東京生まれ。慶應義塾大学卒業。65年米国宝石学会(GIA)宝玉石鑑定士の資格を取得(日本人第1号)。諏訪貿易会長、国際貴金属宝飾品連盟理事長、国際宝石協会執行委員などを歴任。2022年国立科学博物館特別展『宝石 地球がうみだすセキ』監修。『決定版 宝石(世界図鑑)』価値がわかる宝玉石図鑑「ナツメ社」・「知っている人は得をしている宝玉石の価値」。

ベトナムは地理的にアジアの宝玉石が豊富な国々に囲まれているにもかかわらず、1980年代まで商業的な宝玉石採掘は行われていなかった。1983年にハノイから北東へ1500kmのVan Ba地方 Luc Yenでルビーとスピネルが発見された。

これがきっかけとなり、系統的な調査が開始され、1987年にベトナムの地質調査所が同地区にルビー鉱床を発見した。また、1990年にはハノイから南西へ300kmのEi Chauでも上質のルビーが発見され、話題となった。しかし、発見当初はほとんどベトナムからルビーが産出するのと同様の情報報が世界を駆け巡った。

【ベトナム宝玉石産地の最新情報】ベトナムのさまざまな宝玉石の新旧の産地、その科学的な背景について最新の研究成果を交えて、GIA Tokyoの桂田祐介博士(研究部門 FGA GG)が現地報告する。

講師は GIA Tokyo 合同会社 研究部門 FGAGG の桂田祐介博士。会費は無料。

輸出先ランク 日本 2 位、中国 3 位

2025年12月の日本向けスイス時計輸出金額は、約1億5300万スイスフラン(約263億9000万円)となり、前年同月比で1.9%減少した。このうち、12月に日本へ出荷された腕時計の輸出額は約1億3100万スイスフラン(約25億7800万円)で、前年同月比1.4%の減少となった。

また、2025年通年の日本向けスイス時計輸出金額は、前年比5.8%減の約18億5090万スイスフラン(約3330億7000万円)となった。

輸出先ランキングでは、日本は最大の輸出先であるアメリカに次ぐ第2位に位置し、続いて第3位が中国、第4位が香港となっている。市場シェアで見ると、トップのアメリカが約17%を占める一方、日本、中国、香港はいずれも約7%とほぼ同水準のシェアとなっている。

輸出数量については、2025年12月単月で4万1033個、通年では50万6333個となり、前年と比較して19.2%減と2桁の大幅な減少となった。

輸出金額を価格別にみると、輸出単価2000スイスフラン以下(約36万円以下)のカテゴリーにおいて、金額・数量ともに減少幅が大きくなる傾向が見られた。



サンレオ

ゴールド&シルバーカブ

製造発売元

ヤマト徽章株式会社

〒113-0001 東京都文京区白山1-26-19 TEL03(3814)5171(代表)

URL: http://www.sunleo.gr.jp/yamato

【新著】『新著』など著書多数。諏訪氏は、単なる企業家や宝玉石鑑定士という枠を超え、日本の宝玉石文化を育み、発展させるために尽力した、まさに日本の宝玉石業界のレジェンドと言える。会費は4000円。

◇◇◇

さらに、4月25日、18時15分より19時30分にOMビルで



機械式時計に、あたらしい予感。

PRESAGE

セイコー プレサージュ SARY123 57,200円(税込) メーカー希望小売価格 自動巻 www.seikowatches.com

SEIKO

SINCE 1881

セイコーウォッチ株式会社

0335019727

セイコー提案会

セイコーウォッチ(株)(東京都中央区、服部真二代表取締役会長兼CEO兼COO)は、2月5日に東京都港区のリッツカールトン東京とランドハイアット東京(グランドセイコーとクレドール会場)の2カ所にて「2026年春夏新商品提案会」を開催し、120本の時計を展示していた。その中で主な物を紹介する。



〈グランドセイコー〉からは、国内外で高い評価を得ている「雪白(ゆきしろ)パターン」をダイヤルにあしらった、ケース径33・0mmのクォーツモデルを2種発売する。いずれも4月24日発売予定で、希望小売価格は44万円(税込)。

堅さを帯びた雪面に冷たく乾いた風が吹きつけることで生み出される風雪紋は、厳しい冬山で見られる美しい景色の一つ。その風雪紋を写し取った「雪白パターン」をダイヤルにあしらう

グランドセイコーから2モデル登場

雪面の美しさを写し取った「雪白パターン」をダイヤルにあしらう



4月24日発売予定の雪白パターンモデル

アテッサから2月26日に発売

太陽と地球と月が一直線に並ぶ 皆既日食テーマにした2モデル

最先端技術を搭載し、グローバルに活躍するビジネスマンをサポートする「CITIZEN ATTESA(シチズンアテッサ)」からは、皆既月食が生み出す赤い月「Blood Moon」の神秘的な美しさを表現した限定モデル2種を2月26日に発売する。

同品は、3月3日20時4分、日本全国で観測できる皆既月食に先駆け、皆既中の神秘的な赤い月「Blood Moon」をテーマにした数量限定モデル「Shades of Red」。エコ・ドライブGPS衛星電波時計の最上位ムーブメントCal. P50搭載のフラッグシップモデルと月齢自動計算機能「ルナプログラム」を持つCal. H87搭載モデルをベースに、太陽、地球、月が一直線に並ぶことで生まれる「Blood Moon」の幻想的



シチズン時計(株)(東京都西東京市、大治良高社長)は、2月5日に東京都中央区のマリンオリエンタル東京で2026年春夏の新商品を紹介する営業商談会を開催し、会場には、エコ・ドライブ50周年特別ブースの企画展も行われていた。今回の展示会で主な商品を紹介する。

シチズン商談会



「シチズンアテッサ」Shades of Red
左: 8Y1005-73Z 198,000 円 (税抜価格 180,000 円) 世界限定 2,200 本
右: CC4077-71Z 385,000 円 (税抜価格 350,000 円) 世界限定 1,800 本

ウィッカから3月6日発売

映画『ウィキッド 永遠の約束』の世界観を表現したスペシャルモデル



左: KH4-912-21 希望小売価格 35,200 円 (税抜価格 32,000 円)、限定 550 本、限定BOX 付
右: KH4-947-41 希望小売価格 35,200 円 (税抜価格 32,000 円)、限定 550 本、限定BOX 付

東日本アマゴルフ選手権予選の参加者募集

日本パブリックゴルフ協会が主催する「全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権」に先立ち、3月19日から4月28日まで東日本20コースで「東日本アマチュアゴルフフェーズ選手権予選」が行われる。

- 日程・開催コースはA地区が、
▼福島＝JGMサラブレッドGC(4月6日)
▼栃木＝セブンハンドレッドC(3月19日)、ハーモニーヒルズGC(4月17日)、那須野ヶ原CC(同19日)、イーストウッドCC(同21日)、JGM宇都宮GC(同23日)
▼茨城＝下館GC(4月18、27日)、太平洋C美野里C(同28日)
▼群馬＝前橋G場(同9日)、新玉村G場(同23日)
▼千葉＝紫CCあやめC(同16日)
▼＝東京＝GMG八王子G場(同3日)。

- B地区は、
▼千葉＝千葉よみうりCC(同16日、19日)、新君津パルグリーンCC(同21日)、立野クラシックGC(同23日)
▼山梨＝丘の里清里GC(同16日)、山中湖畔富士GC(同21日)
▼長野＝富士見高原GC(同23日)、ウィーゴCC(同17日)、鹿島南夢科GC(同19日)。

A地区決勝はイーストウッドCC(5月9、10日)、B地区決勝は鹿島南夢科GC(5月13、14日)。
全日本大会はセブンハンドレッドCで6月10、11日に行われる。

参加資格はハンディキャップ20・0程度まで。参加料6600円(プレー料金別途)、競技方法は18ホール・ストロークプレー。

申し込みは協会HP(https://entry.pgs.or.jp/)、楽天GORA(https://gora.golf.rakuten.co.jp/tournament/)へ。

申し込み期間は2月1日～28日。問い合わせは同協会事務局(☎03・6280・3324)まで。

セイコーサマージャズ2026企画

大人気のジャズ漫画とコラボした『BLUE GIANT』賞新設

セイコーグループ(株)(東京都中央区、服部真二代表取締役会長兼グループCEO兼グループCOO)は、特別協賛する「Seiko Summer Jazz Camp 2026」において、ジャズを題材とした人気漫画『BLUE GIANT』(小学館「ジャンプ」連載中)とのコラボレーション企画として「BLUE GIANT賞」を新設する。

さらに、今年で10周年を迎えるこのジャズキャンプでは、ニューヨークを拠点に世界で活躍し、今年グラミー賞にノミネートされたジャズ作曲家・指揮者・アレンジメントコースを新たに開講し、演奏技術だけでなく音楽を創り出す機会を提供する。

■ジャズ漫画『BLUE GIANT』を新設
『BLUE GIANT』は、特別協賛する「Seiko Summer Jazz Camp 2026」において、ジャズを題材とした人気漫画『BLUE GIANT』(小学館「ジャンプ」連載中)とのコラボレーション企画として「BLUE GIANT賞」を新設する。

「BLUE GIANT」は、特別協賛する「Seiko Summer Jazz Camp 2026」において、ジャズを題材とした人気漫画『BLUE GIANT』(小学館「ジャンプ」連載中)とのコラボレーション企画として「BLUE GIANT賞」を新設する。

「BLUE GIANT」は、特別協賛する「Seiko Summer Jazz Camp 2026」において、ジャズを題材とした人気漫画『BLUE GIANT』(小学館「ジャンプ」連載中)とのコラボレーション企画として「BLUE GIANT賞」を新設する。

「BLUE GIANT」は、特別協賛する「Seiko Summer Jazz Camp 2026」において、ジャズを題材とした人気漫画『BLUE GIANT』(小学館「ジャンプ」連載中)とのコラボレーション企画として「BLUE GIANT賞」を新設する。

「BLUE GIANT」は、特別協賛する「Seiko Summer Jazz Camp 2026」において、ジャズを題材とした人気漫画『BLUE GIANT』(小学館「ジャンプ」連載中)とのコラボレーション企画として「BLUE GIANT賞」を新設する。



作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。

作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。

作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。

作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。作者・石塚真一氏による描き下ろしイラスト。

堀米雄斗選手とアンバサダー契約

「G-SHOCK」の世界観をグローバルに発信
カシオ計算機は、このほどプロスケートボードの堀米雄斗選手とアンバサダー契約を締結した。これにより同社は、堀米選手をサポートするとともに、耐衝撃ウォッチ「G-SHOCK」のユーザーの拡大を目指すという。

堀米選手は、6歳でスケートボードを始めて以来、主要な大会で数々の優勝を重ね輝かしい実績を生み出し続けている。これに加えて、スケートボードの技術や魅力を伝える映像作品を数多く発表してきた。競技としてのスケートボードと、ストリート文化としてのスケートボードの両面において、スケートカルチャーを牽引してきた存在。

この度、堀米選手が持つ「誰も成し遂げたことのない高い目標に向かって、挫折を乗り越えながら挑戦を続ける」という姿勢が、常に時計の限界に挑戦し続ける「NEVER GIVE UP(決して諦めない)」の精神を掲げる「G-SHOCK」のブランド理念と相通することから、アンバサダー契約に至った。

今回のアンバサダー契約は、堀米選手が「G-SHOCK」と一緒に活動できることを嬉しく思います。これからも自分らしく挑戦を続けながら、次の世代の力になれるよう努めていきたいです。皆さんと一緒に新しいことにチャレンジしていくことが楽しみです。」とコメントする。

同社は、「驚きを身近にする力。一人ひとりに今日を超える欲を。」というバースのもと、常識を変えようとする製品を数多く世に送り出している。中でも「G-SHOCK」は「Absolute Toughness」をコンセプトに挑戦を続け、人々に驚きと感動を提供している。

今後も、常に挑戦を続ける堀米選手をはじめ、夢に向けて努力するアスリートたちを応援し、スポーツを通じた感動の創出に貢献していく。



今回のアンバサダー契約は、堀米選手が「G-SHOCK」と一緒に活動できることを嬉しく思います。これからも自分らしく挑戦を続けながら、次の世代の力になれるよう努めていきたいです。皆さんと一緒に新しいことにチャレンジしていくことが楽しみです。」とコメントする。